



板橋区退職者会会報
第 92 号 現在の会員数 481 名
7月号 (令和6年) 2024.7.1
発行 板橋区退職者会
編集 会報部

令和6年度 第44回健友総会

令和6年度板橋区退職者会（健友）第44回総会が、5月22日（水）午後2時、板橋区立グリーンホールで開催された。参加者数71名。総会（第1部）茂木良一会長の挨拶で開会され、議事事項は全て承認された。続いて、（第2部）懇親会を開催し、会員をはじめ来賓の方々との近況を語り合うなど、親交を深めることができた。

総会は、田中範行副会長の司会で開会。最初に、茂木良一会長から多くの会員の皆様にご参加頂き、健友総会を開催することができたことに、感謝いたしますとの挨拶があった。次に、規約に基づき茂木会長が議長となり議事に入った。初めに、令和5年度事業報告を豊岡均庶務部長が、一般会計決算報告（収入の部・支出の部）を高橋二三子会計がそれぞれ提案説明し、細井榮一監事から会計監査報告が行われた後、両報告ともに承認された。続いて、令和6年度の事業計画（案）を岩瀬雄一事業部長が、一般会計予算（収入の部・支出の部）（案）を武居正次会計が提案説明を行い、両案とも原案通り承認された。次に、総会に参加した健友の新会員の紹介後、田中範行副会長の閉会の辞で健友総会（第1部）を終了した。

引き続き（第2部）懇親会を開催。来賓の坂本健区長より、健友は昭和56年設立と長い歴史があり、その活動は将来長い人生の道標になっているとの話があった。また、区では、新型コロナウイルス感染症を保健所をはじめ関係部署が力を合わせて乗り越えた、1193日間の記録を後世に役立てるため冊子にまとめた。更に、9月1日の防災の日には城北中央公園で44年ぶりに、都と板橋区共同の防災訓練を行い、政府、警察、自衛隊も加わるとのお話伺えた。最後に、健友の素晴らしい仲間とずっと健康に、板橋区にどうぞご支援を！と熱いご挨拶を頂いた。続いて、来賓紹介と今年米寿、喜寿を迎えられご参加された各1名の紹介、記念品贈呈が行われ、小島基之相談役の乾杯のご発声を頂き懇親会に。中締めを安井賢光相談役が行い散会となった。

今号から新たに建友のキャラクターが誕生しました。板橋区の地図の形をモチーフにした犬（けん）が様々な姿を見せてくれます。愛称を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。



アンケートにご協力ください。
会員相互の交流と繋がりを深めるために、総会の案内に合わせお送りしたアンケートの提出にご協力をお願いいたします。

二つのお願いと二つのお知らせ

板橋区退職者会会長 茂木 良一

令和6年度が始まって3か月が過ぎようとしています。総会も5月22日に盛大に行うことが出来ました。例年の総会より華やかな感じがしたのは、私だけでしょうか。

総会では、私は二つのことをお願いしました。
一つは、アンケート調査へのお願いです。

ここ数年のコロナの影響もあり、様々な事業への参加人数が減少しています。従前と同じような事業を同じように行っているだけでは、この現状を変えることが出来ないと考え、会員の皆様全員にアンケート調査を行うことにしました。まだ、お手元にアンケート用紙がございましたら、ご投函をお願いいたします。

2点目は、ホームページの閲覧と投稿をお願いしました。ホームページも2年目にして閲覧しやすいよう全面リニューアルしました。また、健友のメールアドレスも新設しました。
ぜひ日常ご覧いただくと共に、メールでの投稿をお願いいたします。

さて、今年度の事業計画では、新たな取り組みが2点あります。
第1に歌声喫茶という事業に代えて、交流会という事業を行います。

内容は、現在、詰めている状況ですが、この事業の主旨は、多くの会員の皆様に気軽に集まっていたが、雑談でも交わしながら親睦を深めていただきたいということです。

「久しぶりですね」「お元気そうで、なによりですね」こんなフランクな集いにしたいと考えておりますので、ご連絡が行きましたら、ぜひ、参加のほどお待ちしております。

第2に来春の日帰り旅行です。試験的に来春の日帰りバス旅行に代えて、東京湾ランクルージングや都内観光地（例えば、スカイツリーやソラマチ、谷根千）などを現地集合して楽しもうと旅行部を中心に検討を加えております。詳細が決まりましたら、お知らせいたしますので、ぜひ参加をお願いいたします。
今年度も、健友の事業で皆様とお会いできることを楽しみにしております。



総会全景



会長

区長



民謡部

令和6年度 総会主な決定事項

事業計画

- 例年同様、下記の各事業を決定いたしました。皆さん是非各事業にご参加ください。
- ・会報の発行 7月・1月号（各4ページ）
 - ・親睦旅行 秋の日帰りバス旅行・春の日帰り旅行 各40人募集予定
 - ・交流会 12月7日（土）、内容検討中。アンケートにて募集中です。
 - ・趣味部同好会活動助成 9部
 - ・共済事業 米寿・喜寿のお祝い、弔慰金の支給

予算・決算

- ・5年度一般会計決算
歳出 2,993,090円
- ・6年度一般会計予算
歳入・歳出 3,124,000円



板橋観光アラカルトシリーズ

石神井川が交わる地にあり石神井川の旧河川（河道）を利用して造られた堀は、誰でも無料で釣りが楽しめる。流れのある水辺では水に触れながら歓声をあげて遊ぶ親子の姿もあった。70代の男性は、8年前に他区から転居後、雨と休園日以外は毎日利用しているとのこと。当時は知人もいなかったが、ここで、たくさん焼けた笑顔で語ってくれた。タライにはフナ、クチボソ、キンギョが楽しそうに泳いでいた。釣った魚は全て池に戻すのが決りである。平成13年2月、板橋区土木部みどり公園課による掲示板によると、つり堀公園の水は、都営三田線のトンネル内に湧き出た地下水を利用。池を通った水は濾過して石神井川に放流とある。自然環境に配慮された取り組みにも注目したい。太古の昔から日本人の暮らしは川と深く繋がっている。このような、河川を身近に取り戻した水辺は、かけがえのない区民の財産でもあると思えた。今夏も猛暑が予想されるが、水辺散策もお勧めである。



坂本富江



4月上旬の昼下がり、氷川つり堀公園は釣り人で賑わっていた。中山道と石神井川が交わる地にあり石神井川の旧河川（河道）を利用して造られた堀は、誰でも無料で釣りが楽しめる。流れのある水辺では水に触れながら歓声をあげて遊ぶ親子の姿もあった。

お便り紹介
コーナー

coffee

健友珈琲館

Menu

たくさんのお便り有難うございます!!

皆様より寄せられたお便り59名全員を掲載いたしました。

〈文字数の調整の為、文面の一部を割愛させて頂いた箇所があります。ご了承ください〉

☆去年夏に新型コロナウイルスに感染しましたが、今は回復し元気です。
(縣久夫)

★退職者会の園芸部に入会しており、花の配布観察会、4月は藤の花見学があり楽しみにしています。
(天野福久)

☆この4月から社寺総代という神社と寺の世話役を仰せつかりました。私的には毎日5km前後のウォーキングで健康を保っています。
(新井正)

★3月から特養で働いています。健康のありがたさを痛切に思う毎日です。
(伊藤智恵)

☆何とか元気でやっています。
(稲垣千恵子)

★先日運転免許証更新のための「認知機能検査」のお知らせが届きました。高齢者の運転事故が取りざたされることが多いと思いますが、安全運転を心がけ更新することとしました。
(植竹佳隆)

☆卒寿を迎え早や1年になります。大師会も鬼籍に入り中山茂さんと私で約半世紀に亘り続けています。
(宇治川恒夫)

★田植の準備で忙しい時期となりました。
(内田晋)

☆山歩きが好きで、自宅周辺の奥武蔵の山々でハイキングを楽しんでいます。「俳句とおしゃべりの会」に参加して俳句を詠み、交流を深めています。
(梅澤輝男)

★足が悪く杖を使つての生活でなかなか外出が出来ていません。上半身は大変元気です。皆様の健康をお祈り申し上げます。
(榎本清恵)

☆地元の自治会長を15年勤めております。自治会

関係の現在働く方が少なく苦慮しております。こうした中昔からの友とゴルフや話しを交しています。今年81才となりました。さて、どうこの後の人生楽しむか? 考えに更ける思いです。
(遠藤康二)

★最近体力の衰えを感じるようになり低山歩き(徘徊かな?)を始めました。あせらず、ゆつくりとマイペースで楽しんでいます。
(及川光枝)

☆大相撲春場所は川越でした。孫につれられ観戦楽しんできました。間近で見えるお相撲さんの大きいこと迫力です!まげの結えない大の里は実家の隣の出身応援しています。スケッチグループ、歴史グループに所属して楽しんでいます。断捨離の進まないのが悩みです。
(大境登志子)

★東京都環境衛生事業組合に勤務しております。
(大庭方起)

☆この3月末、55年の保育士仕事終いし、これまでに以上にさわやかで実のある日々です。いままでの趣味や交遊関係の幅を深めています。さていつまで続くでしょうか、この元気!!
(大平美千代)

★1月末にコロナに罹りましたが、4月には久しぶりに東北に旅行しました。ゆとりのある日程でしたが少々疲れました。
(岡田孝)

☆90才になりました。前立腺がんを患いましたが放射線治療で助かりました。今は卓球、ゴルフ、料理教室と毎日元気に過ごしています。
(梯幸弘)

★外出の機会も少なくなり、テレビのスポーツ番組や囲碁番組が楽しみになっております。
(亀井民様)

☆半日の仕事とボランティアを続けています。健歩会に再度参加できるように少しずつ仕事を減らしたいと思っています。
(川岸真知子)

★今年の連休は人生最後となる九州の神話の里巡りの旅を予定していたのですが、人生最後と思えた旅も頓挫した。連休は止む無く樹木の剪定雑草の刈込駆除に追われる連休になりそうです。旅に

行かれる皆様が羨ましい次第です。
(川口義忠)

☆足の末梢神経障害で歩行困難で2本杖で歩いています。筋力をつけるためリハビリをしている毎日ですが、映画、音楽会、展覧会、旅行など出かけています。元気です。
(北川容子)

★元気です。
(久保井一正)

☆本町上町会の会長を10年以上やっております。89歳になります。
(小林時也)

★本年4月で退職後2年になりました。そして卒寿を迎えました。それなりに元気で小旅行やドライブ等を楽しんでいます。
(佐藤馨)

☆只今板橋の家を建て直しのため那須に仮住居しております。木々はやつと芽吹き始め スミレ タンポポ ムスカリ オダマキなど一度に咲き出しました。郵便局もポストさえ歩いて行ける所に無いのでとても不便です。
(佐藤雅子)

★カーブス、ゴルフに楽しんでいます。お料理造ることも楽しんでいますよ。
(清水和枝)

☆元気です!! 事務局の方々、ご苦労様です。
(清水雄二)

★今年の1月に体調を崩し歩行困難になりました。今は看護婦さんが家に来て歩ける体操をしています。歩けるようになったら参加させて頂きます。
(霜越節子)

☆桜島小みかんの苗木を取り寄せて育てようと思っていました。ギックリ腰になって苦労しています。サツキ、バラなど草花を育てています。
(新村信也)

★なんとか薬で生きています。
(関根一夫)

☆80の壁を越えて以来、活力が落ち何かと制限し乍ら暮らしております。
(高橋都子)

★毎年、順調に1才ずつ年齢重ねています。最近には福島県の滝桜と喜多方の「日中線しだれ桜並木」を見に行ってきました。好きな時に好きな所に行けることはとてもステキで楽しみです。
(高橋洋子)

☆がん治療により腎臓機能が悪化して少し長引きそうです。総会ががんばって下さい。健友の会合にもいつかは参加するぞ!!
(田代成昭)

★昨年9月末に自転車で転倒大怪我、約半年間治

療の甲斐あつて現在は杖無しで歩ける様になりました。
(田村久仁子)

☆筋力が低下しないよう、犬との散歩や近所のスーパーなどへ行くときに積極的に歩くように心がけています。
(田村孝裕)

★地元自治会の行事に参加するなど楽しんでいきます。そして健歩部の事業に参加することも楽しみです。1つです。
(田村弘治)

☆当方腰痛が再発しなかなか部活に参加できていません。今年は復活目指してガンバル決意です。
(中村泰之)

★先日歌舞伎座の「一等席にて」双蝶々曲輪日記引窓」を見る幸運に恵まれました。ありがとうございました。
(永山加秀)

☆お元気の皆様にお目にかかりたいです。
(浪江じん)

★ウクレレを教えています。健康なもののおかげです。
(秦一彦)

☆今年度より参加させて頂いています。もっぱら断捨離を行っています。いろいろな物をしまいでいました。
(花野綾子)

★夫婦二人共、変わりに毎日散歩し酒を飲み食べ元気におだやかに過ごしています。
(日向義博・日出子)

☆毎朝ラジオ体操に行っています。
(日野原志津江)

★令和5年はコロナに始まり、血糖コントロール入院、両膝関節変形により人工骨置き換えと病院と縁が切れない年でした。6年はリハビリの為歩行を少しずつ増やしています。本年は活動がしっかりできるようガンバリます。
(平井ひとみ)

☆足が悪いため出不精になっています。それ以外は元気です。
(平岩和恵)

★体の老化が気になります。
(廣瀬博章)

☆完全退職後、主にテニス、時々登山、ボケ防止に漢字検定、気が向くと俳句などに励んでおります。親の介護も残っておりますが、極力前向きに人生を進んでいきたいと考えております。
(細井榮二)

★心は元祖「御三家」橋・舟木・西郷の青春時代の流れに。身体はあとわずかで「後期高齢者」という現実。この二者のバランスを適宜に保ちながら前向きに生きています。時々、19才のときに天国にいった「彼女」のことを思い出しながら……。
(堀野勉)

☆健友会囲碁部と麻雀部でお世話になっていきます。退職から20数年経つても懐かしい面々に会えるのは嬉しい限りです。
(牧野新子)

★運転免許証を返納、車は廃車することになりました。
(町田伸雄)

☆持病はいくつか抱えていますがお陰様で元気に地域ボランティア等(民生委員、人権擁護委員等)の活動を続けています。昨春秋に区政回顧録(「区政つれづれの記」)を刊行しました。
(松浦勉)

★元気でまだ働いております。2時間だけ。
(松崎ケイ子)

☆最近はおーリングに週3回通っています。プールはさぼりがちですが、ジムのお風呂サウナは、ボーリングのあと必ず入って帰っています。
(松本マリ子)

★元気です。
(丸岡義勝)

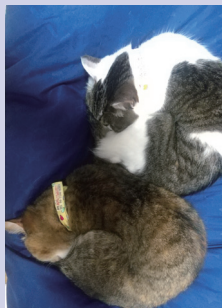
☆元日の能登地震。石川の情報は報道されるが富山の様子はあまりニュースになっていない。ほとんど地震を経験したことのない富山県民にとっては大変だったと思う。実家は戸棚などから食器や物が落ちて散乱した。東京で感じた3.11の時の震度5よりもかなり強く長く感じた。まだ街のあちこちには壁に亀裂が残っている。(三邊陽子)

★文化会館主催の「はじめてのフルート講座」で一緒に学んだ人たちとフルートオーケストラという形でコンサートを来年3月1日に開催する予定です。鬼が笑ってしまいましたが会場は文化会館大ホールです。それにむけてみなさんと練習に励んでいます。
(森泉克美)

☆3月で91才となりましたが一人で外出をしています。今のところ健康体です。
(八木和子)

★何とか元気にやっています。毎日が忙しい。
(浦井正枝)

☆体のあちこちに痛みが出るようになり、「老苦」を味わっていますが、庭いじりを楽しんでいます。
(渡邊昭枝)



リレー随想

近況報告もろもろ

丸山 弘

480名の健友会員の皆さま、初めまして、あるいはご無沙汰しております。その1 マルヤマって何ものだ

マルヤマは、昭和32年1月生まれ、67歳の若輩者です。板橋区には昭和54年4月に入庁しました。

当時の熊野出張所（以下当時の名称です。）を振り出しに、経理課契約係、今はなき消費生活課、企画課、広報課、監査委員事務局、交通対策課、区政情報課、戸籍住民課、介護保険課、再任用職員として観光協会、旧工場ビルに勤務しました。

当時の上司の皆さん、同僚の皆さん、関係各課の皆さん、いろいろとお世話になりました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

その2 マルヤマって何処に住んでるの

マルヤマは、千葉県流山市在住です。現役時代は、板橋区役所まで1時間15分の遠距離通勤でした。

流山市の売りは、「母になるなら流山、父になるなら流山」、子育て世代の呼び込みに力をいれ、人口20万人を超えました。板橋区とは異なり、新興住宅地が中心ですが、それなりに住みやすいところですよ。

その3 マルヤマ今なにしてる

マルヤマは、週4回地元でテニスをしています。月水金の3回はシルバーチームで、土は現役勤労者チームで活動しています。

60代から80代までのシルバーチームでは、花の60代と呼ばれ、30代から60代までの現役チームでは長老です。

シルバーチームの最年長は、マルヤマより20歳先輩です。健康寿命の延伸に努め、これから20年現役で活動したいです！

健友趣味部のテニス

部でも、毎月新河岸テニスコートで開催される練習会に参加しています。練習後の飲み会も楽しみに。

その4 マルヤマってテニスだけ

マルヤマは、地元自治会の副会長も仰せつかっています。定年退職時から8年目になります。新興住宅地とあって、戸建て住宅を中心に約1400世帯の会員がいます。夏祭り、餅つき大会など、従来からのイベントに加え、フードドライブ、子供服交換会、地域中核病院との連携講座など新たな取り組みも行っています。地域コミュニティの活性化のため、微力ではありますが、今後もガンバってまいります。

その5 ネコのはなし

今回のリレー随想にあたって、健友の担当さんから「愛猫」のことも良いとお話をいただき、快諾いたしました。

このため、ネコのはなしです。妻の友人が保護ネコ活動をおこなっていたことから、現在2匹いるねこの母は「飼い主のいない猫」です。生まれてすぐ保護され、姉妹で我が家に来て10年になります。

ネコその1は、マルヤマの再任用1年目に尿管結石を発症し、これまで4回の手術を行いました。発症から7年経過した現在も、週2回の点滴（マルヤマがやります。）と1日2錠の腎臓薬、4か月に1度の検査が必要です。

保険も効きませんので、ネコの医療費は大変ですがマルヤマやその妻、娘たちは多少の持病はありますが、それなりに健康ですので、家計はなんとかついています。

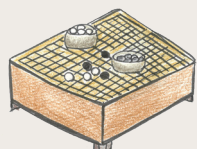
その6 この随想ってリレーするの

マルヤマは、次回の執筆者を指名しないことで、今回のお話をお受けしました。健友の担当さん、よろしく願います。健友会員の皆さま、締まらない話に付き合い合いをいただき、ありがとうございます。

写真は、マルヤマ家のネコたちと、今年の4月に旅したセブ島のジンベイザメアリーのものです。

趣味☆活 はじめませんか

沢山の会員の方が魅力ある事業に参加し、楽しんでいます。お試し体験も大歓迎!! 詳しくはホームページをご覧ください。



囲碁将棋部 (24名)



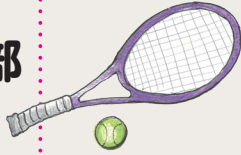
ゴルフ部 (28名)



写真部 (11名)



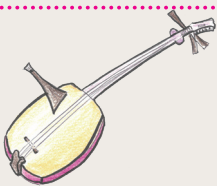
マージャン部 (29名)



テニス部 (18名)



釣部 (22名)



民謡部 (12名)



健歩部 (66名)



園芸部 (12名)

健友ホームページ 投稿大募集!!



健友ホームページを随時更新中。是非、覗いてみてください。

新アドレス = <https://itabashikenyuu.tokyo/index/>

◀スマートフォンをお持ちの方は左の QR を読み込んで頂ければホームページにアクセスできます。

☆会員の皆さんの投稿をお待ちしております。近況や趣味に関すること、何でも結構です☆ ホームページへの投稿は、「下記アドレス」へお願いいたします。

So-taisyokusyakai@city.itabashi.tokyo.jp

新会員さんいらっしゃい!!!

退職者会健友入会のご挨拶

浅賀俊之

本年3月末をもって41年間の公務員人生を卒業し、健友に入会させていただくことになりました。末永くよろしくお願いいたします。

入会に際し、略歴と共に簡単な自己紹介をさせていただきます。

私は昭和58年にⅢ類で採用され、体育課、情報処理課（情報システム課）、区議会事務局、国保年金課、政策企画課、住宅政策課に配属され、平成21年からは管理職としてIT推進課長、新しい学校づくり担当課長、防災対策担当課長、清掃リサイクル課長、生涯学習課長、赤塚福祉事務所長、板橋福祉事務所長、国保年金課長を務めさせていただきました。60歳の節目を迎え、令和6年度からの定年延長制度で61歳までは勤務可能になりましたが、次代を担う優秀な管理職候補生たちに道

を譲るため板橋区役所を退職することを選択いたしました。

在職中は多くの先輩方や仲間たちに支えていただき、沢山の思い出を作ることができました。主なものとしては、区役所本庁舎9階から情報処理センターへの情報処理課の移転、政策企画課では反対住民を根気よく説得して成し遂げた環状8号線開通に伴うバス停の新設、防災対策担当課では東日本大震災を受けて毎回100枚を超える一般質問の答弁書の嵐、清掃リサイクル課では日本初となる資源持ち去りへの罰金50万円を課する条例の制定など、非常に大変な仕事ではありましたが今となっては良い思い出として記憶に残っています。

卒業までの7年間は赤塚福祉事務所、板橋福祉事務所、国保年金課といった巨大組織に配置され、様々なこ

とを経験しました。区民生活に直結する課題が多いことから議会からの関心が高く、議会答弁では苦勞が絶えませんでした。また、窓口や電話では日々区民の怒号が聞こえる毎日、職員の疲弊は深刻なものでした。各係長と連携して職員をサポートしつつ、組織の規律も維持していくことは難しいものでしたが、幸いにも優秀なスタッフに恵まれ、精神的に不安定になりがちな職員も落ち着ける職場に近づけることができたと思っています。波瀾万丈の公務員人生には終止符を打ちましたが、在職中からボランティア活動として車椅子の方の移動支援を手伝ってきた経験や、福祉事務所等で見聞きたハンディキャップを持つ方の移送の困難さを踏まえ、4月に個人事業主として介護タクシーを開業いたしました。今後も気力と体力が続く限り地域に貢献して参ります。

特集

健友春の日帰りバスの旅

植竹佳隆


3月6日、健友春の日帰り旅行に参加しました。

グリーンホール前に8時集合でした。3月とはいえ冬を感じさせる小雨が降るとても寒い朝でした。

集合時間になってもお見えにならない1名の方がいましたが、連絡がつかないため出発することになりました。日にちを勘違いしたり、体調不良により急遽不参加となる方が出るのは、我々高齢者ではやむをえないこととは思いますが残念ですね。

それでは、午後からの天気回復を願い出発です。

副会長のあいさつ、東日添乗員からのコース案内、旅行部役員紹介等がありました。今日の参加者は、38名です。

最初の目的地は、千葉県佐原の伊能忠敬記念館です。首都高速・東関東自動車道を走り、酒々井で休憩、佐原香取ICで高速を降り、一般道へ。途中車窓から香取神宮の「」を参拝し佐原到着。

伊能忠敬記念館入場です。伊能忠敬は、50歳を過ぎてから日本全国を測量して歩き、わが国最初の実測日本地図を完成させた人物です。記念館は、50歳までの前半生の紹介、全国測量の行程紹介、数々の伊能図紹介、実際に使用した測量器具(国宝)の展示。ビデオによる映像での解説がありました。測量図は正確で芸術的な美しさも備えているとのこと、その功績には感心しました。参加者の皆さんも熱心に見学していました。

11時30分小野川観光船乗船場の桶橋(ジャージャー橋)へ急ぎ橋下の樋から小野川にジャージャー? 滝のように流れ落ちる水を鑑賞。

町の中は、小雨のためあまり散策できませんでしたが、町の中央を流れる小野川沿いは「小江戸」とも称される佐原の風情ある町並を見ることができました。

伊能忠敬旧宅は、小野川沿いにあり当時の生活を想像できました。バス駐車場への帰り道に町並み交流館を見学後乗車。天候がよければもう少し散策したかったですね。

次の目的地は、昼食場所(お腹がすきました)、犬吠埼灯台を目指します。

岬近くになり、海を見ると、風の強さで大きなうねりの荒波が次々と立ち海岸近くの岩場に打ち砕ける波でさらに白波が見える風景はなかなか見ることがなく一見の風情がありました。

犬吠埼灯台となりのお食事処なぎさやで昼食です。お刺身盛り、カレイ煮つけ、いわし蒲焼、いわしつみれ鍋には火が付いて早速いただきます。テーブルのあちらこちらでお酒を酌み交わし談笑する方、黙々と料理を食する方等やかな雰囲気でした。ビール? も、料理も美味しかったですよ。

食後、灯台展望見学を予定していましたが、強風のため不可となりました。バスを出発し最後の目的地、道の駅季楽里あさひへ。

花、野菜、果物、肉、魚、土産品等特産品が並んでいました。皆さん、お土産を沢山購入してますね。誰かが買うと自分も買いたくなるんですね。帰路の荷物大変ではないでしょうか。

今日のコース予定が終了です。一路板橋へ向かいます。雨も上がり、都内に入ると出発時の今朝は雨雲で見えなかったスカイツリーが夕闇の中でイルミネーションでひかり「お帰りなさい」と呼び掛けているかのようでした。無事板橋区役所前へ到着です。

今回の旅行では、手作り参加者リボンがオレンジで目立ちました。車内レクで景品付きの山手線ビンゴが開催され盛り上がりました。帰りに配られた「ボケない小唄」の歌詞に納得。

旅行部の皆さん、東日ツーリスト松井さんお世話になりました。ありがとうございました。

最後になりますが、健友旅行が今後も多くの参加者のもとに継続でき、楽しい会員交流の場になることを祈念します。



バス旅の思い出

木もれび抄

パリ五輪を目前に
(コロナ禍直前のパリ)

細井 榮一

コロナ禍に無観客で開催された東京五輪から3年、間もなくパリ五輪が開幕する。

そのパリを旅したのは、コロナ禍直前の2019年10月のことだ。スペインとフランスを巡る旅の最終目的地がパリだったのだ。前日夜遅くホテルに着いた私は、初めてのパリの朝を近郊にあるヴェルサイユ宮殿に移動した。そこは庭の果てが見えぬ程の広大な宮殿で、王や王妃の寝室、ヴェルサイユ条約が調印された「鏡の回廊」などを見ると、ブルボン王朝の栄華を偲ぶことができた。

宮殿からパリに戻り、午後は凱旋門を登った。門の高さに躊躇したものの、一方通行の螺旋階段を一步踏みだすと後続客も続き、登段するしかなかったのだ。結局300段を屋上まで登り疲労困憊したが、パリの主要部を一望できる眺望は秀逸だった。

降段後シャンゼリゼ通りを散策、地下鉄数駅分を歩き、コンコルド広場に到着した。ここはルイ16世とマリー・アントワネットが処刑された場所ではオベリスク石柱が立っている。広場からチュイルリー公園を通り抜けたとルーヴル宮があり、さらに城壁に囲まれた正面まで進むとルーヴル美術館の入口がある。

そこが、このツアー最大の企画(閉館後客のいない美術館を貸切で見せる企画)の集合場所だった。閉館を待ち入場すると、全ての作品を存分に見ることが可能で、2時間待ちは通常と言われる「モナ・リザ」も瞬時に鑑賞することができた。「ミロのヴィーナス」など同館所蔵の他の傑作も十二分に堪能させてもらった。なお、この作品の中で一番印象に残ったのは彫像「サモトラケのニケ」である。長い階段の頂点に立つ船上の女神の姿は荘厳で美しかった。

こうして私の旅は終わったが、5年を経てパリはどう変貌したのだろうか。オリンピック競技とともに垣間見れば至福である。



訃報

- | | |
|--------------|-----|
| 矢代 正男 | 93歳 |
| 令和5年8月17日逝去 | |
| 大塚 やい子 | 91歳 |
| 令和5年8月24日逝去 | |
| 長谷川 道子 | 76歳 |
| 令和5年11月19日逝去 | |
| 布施 明郎 | 92歳 |
| 令和5年12月11日逝去 | |
| 本多 重行 | 82歳 |
| 令和6年2月6日逝去 | |
| 小山 直正 | 89歳 |
| 令和6年3月20日逝去 | |
| 椎名 好江 | 86歳 |
| 令和6年4月30日逝去 | |

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

健友掲示板

○創作とおしゃべりの会

(折り紙)

日時

第2回 7月19日(金)

第3回 9月20日(金)

会場

仲宿地域センター

第2洋室

定員 各30人

参加費 各3000円

※秋の日帰りバス旅行・職員作品展等、今後の事業については、9月中旬発送予定の案内をご覧ください。

○新入会員の紹介

令和6年6月末まで9名の方が新たに入会いたしました。

詳細は、5月下旬に送付いたしました総会資料の26ページをご覧ください。

編集後記

「健友珈琲館」には、宮崎・富山をはじめ、全国津浦々からお便りを頂きました。この度より、会報部新参者3人が入力作業をさせて頂き、会報の編集に初デビューしました。この機会に「健友珈琲館」のタイトルをリニューアルしては?との声が上がりが、あれこれ思案しましたが、会員の皆様、繋がりを懐かしみ、ふと一息着いた時にペンを執られることを願い、再び、珈琲の香り漂う「健友珈琲館」を目指すことになりました。皆様よりの「ひと声!」引き続きお寄せ頂きたく心からお願い申し上げます。(宮井 章子)

「健友俳壇21回」は、別紙掲載とさせていただきます。

☆各ページのイラストは、坂本富江さんが描きました。



板橋区退職者会事務局

場所 板橋区役所9階
正面玄関側エレベータ
トイレ左奥

「総務課分室」

・水曜日休み

住所 〒173-8501

板橋区板橋2-66-1

総務課内

電話 03-3579-2749